

雫石町コミュニティ・スクール通信

雫石町教育委員会 令和4年11月8日発行

七ツ森小学校2年 総合学習

七ツ森で仕事をしている方からお話を聞いてきたよ！

七ツ森小学校2年生12名は、9月28日（水）～10月11日（火）の中の3日間、学区内の企業へ見学に行きました。自分たちが暮らしている七ツ森に、素晴らしい仕事をしている人がいることを児童たちに知ってもらいたいというねらいで行われました。創作陶器の十喜（とうき）工房、ローソン七ツ森店、岩手日産自動車（株）雫石店、盛岡セイコー工業株式会社見学を見学し、10月11日（火）には「鉄瓶工房高橋」と「清水機械工業」を訪れました。

鉄瓶工房高橋

この日は保護者にも呼びかけ、1名の保護者が見守りを兼ねて参加しました。「鉄瓶工房高橋」は主に鉄びんを作っている工房です。鉄瓶が一個出来上がるのに1～2ヶ月くらいかかると聞いて驚いた様子の児童たち。19歳の頃から鉄瓶を作っているという高橋大益（だいえき）さんの作品を手にとって見せていただきました。



高橋さんの作品に興味津々の児童たち

鉄瓶に色を塗るのに漆を使っているよ。錆びにくくする効果もあるよ



地面が砂なのはなぜですか？



鉄は1500度くらいまで熱くなる。コンクリートだと熱に耐えられないから地面は砂になっているんだよ！

清水機械工業

「清水機械工業」はエンジンなど、人の手では作ることができないようなものを色々な機械を使って作っています。七ツ森小学校のPTAでもある清水英明（えいめい）さん指導の下、児童たちはブックエンド作り体験や、塗装体験、モーター操作体験を行いました。児童たちは、普段見かけることのないモノや機械に触れ、夢中で体験していました。清水さんはレーザー加工で作成した手作りキーホルダーを児童にプレゼントしてくれました。

機械を使えば鉄だって簡単に曲げることが出来るんだよ！



普段は塗料で吹き付けますが、今日は水で塗装体験をしました！



リモコンで船を動かしてカッコいい！

虹色コンパス in 雫石中学校～地域の方から生き方を学ぶ～

雫石高校で実施している探求の授業『虹色コンパス』を取り入れ実施

10月20日(木)、21日(金) 雫石中学校の1年生と2年生が、地域で働く人々や様々な職種の人と対話し生き方を学ぶ授業を行いました。雫石町内を中心とした企業の方に体育館にお越しいただき、4～6人の生徒のグループが1セッション20分程度で順番に企業のブースを巡りました。生徒たちは企業の方と対話し「働くということ」「働くことのやりがい」など仕事や生き方に対する学びを深めました。

10月20日(木) 1年生を対象に雫石の産業に携わる人々から、郷土で生きることを学びました。「ふるさと学習」



菜種油絞りを実演する「道の駅 雫石あねっこ」佐々木さん



きこの農家の佐々木潤さん



町内20の企業や個人事業主の方が集結



消防雫石分署の高橋さん



福祉事業を展開する株式会社「航和」



ハンター谷崎さんの横にはイノシシ!?

10月21日(金) 2年生を対象に町内外25の企業や、個人事業主の方から話を聞きました。例年2年生は企業の協力のもと職場体験を実施しておりますが、昨年度同様、様々な企業の方と交流する形になりました。「職業学習」



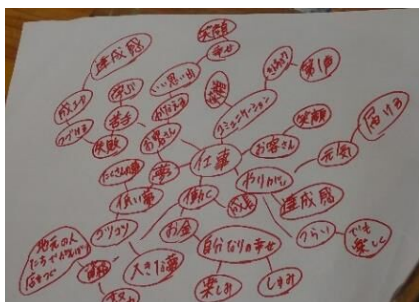
「ホテル森の風鶯宿」の村上さん



「住工房 森の音」の櫻田さん



フリーアナウンサーの村井由紀子さん



対話を通して学んだことを図式化



学んだことを報告し合い、仕事への考えを深めました